



2年生のみなさん、こんにちは。先日、3年生が卒業しました。晴れやかな表情の生徒、そうでない生徒、いろいろでした。というのも、国公立大学の合格発表がまだ行われていませんからね。みなさんは、1年後、どういう表情で卒業するのでしょうか？

さて、3年生が卒業し、朝、ろうかで勉強する生徒が2年生に入れ替わりました。いいスタートを切っていますね。学年末考査が終わると、午前授業の日が続き、春休みに入ります。そして新学期の授業が始まるのは、4月中旬です。この1か月間をどう過ごすのか。はやく「受験生」になるよう切りかえていきましょう。それが志望校に近づく第一歩なのです。



◇◇◇ 国公立大推薦入試、結果速報！ ◇◇◇

2月上旬から私大一般入試が始まり、私大の合格発表が終わり、今週は国公立大前期の合格発表が行われています。新年度にお伝えできるよう、現在、進路部で集計中です。ここでは、国公立大の推薦入試の結果を速報版としてお伝えします。

【学校推薦型選抜】

●共通テストを課さない

名古屋大1名（文）
名古屋市立大1名（人社）

●共通テストを課す

名古屋大2名（法、工） 名古屋工業大2名
愛知教育大学1名（義務-保健体育）
愛知県立大1名（看護）
名古屋市立大6名（薬1名、経2名、人社3名）
岐阜薬科大1名

【総合型選抜】

岡山大1名（文）
愛媛大1名（社会共創）



上の一覧表からはわかりにくいのですが、今年度の国公立大学の推薦入試も厳しいものでした。名古屋大学は8名受験して3名の合格です。愛知県立大学は6名中1名の合格に終わりました。今年度健闘したのは、名古屋市立大学です。18名受験して、上記の6名の合格です（経済部は6名中2名の合格、看護学部は2名中合格者なし）。国公立大学の推薦入試は、思っているほどやさしくはないのです。何が決め手になるのでしょうか？

■国公立大学の推薦入試について－決してやさしくない推薦入試

ここで簡単に国公立大学の推薦入試について説明します。推薦入試は「学校推薦型選抜」といい、公募制と指定校があります。国公立大学には指定校推薦はありません。

【「共通テストを課さない」と「共通テストを課す」】

国公立大学の学校推薦型選抜は、もちろん高校からの推薦が必要で、1高校からの推薦人数が制限される場合は、出願前に評定平均（1年生から3年生までの成績）や出欠席の状況など総合的に判断して高校で選考が行われます。また、私立大学に比べて募集人員が少なく、出願条件のうち「学習成績の状況4.0以上」など厳しい成績基準を設けている大学があるほか、国公立大学の場合は、「共通テストを課さないもの」と「課すもの」の2タイプに大別され、その入試日程も大きく異なります。

2021年度入試から、小論文など受験者自らの考えに基づき論を立てて記述させる評価方法のほか、プレゼンテーション、口頭試問、実技、教科・科目に係るテスト、資格・検定試験の成績、共通テストなど、**学力を確認する評価を実施することが必須**となりました。**国公立大学では共通テストを課す大学が多く、その場合、一般選抜と同等の学力が求められます。**プレゼンなど、面接試験だけでできてもダメなのです。

【「総合型選抜（旧AO入試）」について】

学校推薦型選抜が高校からの推薦が必要なのに対して、総合型選抜は自己推薦でよいものです。出願9月、試験10月、合格発表11月といった入試日程が一般的で、出願条件も、「学習成績の状況」の成績基準がなかったり、高卒生でも出願できたりするなど、学校推薦型選抜より緩やかな場合が多いです。

選考方法は1次：書類審査、2次：面接（プレゼンテーションも含む）・小論文といった選抜型タイプが一般的です。このほか、セミナーやスクーリングなどに出席してレポートを提出させるといったものもあります。

総合型選抜は一般選抜や学校推薦型選抜に比べると、**大学も選抜に時間をかけており、受験生側にも大きな労力がかかります（一般選抜よりも強い志望理由が必要）**。また、出願時に提出するものも多岐にわたる場合が多く、**事前準備が他の選抜以上に多い**ことも特徴です。

名古屋大学理学部では、来年度の入試より総合型選抜（「共通テストを課すもの」と「課さないもの」）が、名古屋大学として初めて導入される点は注目です。

先輩からのメッセージ～今年の入試で合格した生徒より～

■クラスでの友人関係が大切です。自分よりも頭がいい人と仲良くなると、自然とライバル心が芽生え、「自分はこのままじゃだめだ」と奮い立たせてくれる存在になります。また、そういう友達はいい勉強法や参考書を使っているので、どんどんアドバイスをもらった方がいいです。友達も大きな支えになります。（進路室の本もおすすめです！）

（名市大合格の生徒）

◇◇◇「判定」だけ見て終わっていませんか？－全員受験模試をふり返る ◇◇◇

1月の高2全員受験模試（全統共通テスト高2模試）の結果を返却しました。「判定」を見て、一喜一憂しているだけに終わっていませんか？ 模試代として、かなりのお金を支払っているのに、今後の学習に活かすよう「判定」の前に3年次の模試に向けて、ここで必ずやっておきたいことをあげておきます。

- 受験科目を確認する。
- 間違えた箇所について原因を分析する。改めて理解していないと感じたところは「解答・解説集」に戻り確認する。
- 分からなかった問題や自信がない問題などを優先し、模試の問題に再挑戦する。
- 「共通テスト模試」では、自己採点の点数が合っているかを確認する。

■ 志望校の受験科目を確認しよう！

今回の全員受験模試は、「3年0学期」、つまり「受験生」としてのスタートを切ってほしいという意味があったとともに、2年生で学んだことがどのくらい身についているのかという「学力調査」の意味もありましたので、入試科目とは無関係に2年生で学んでいるすべての科目を受験してもらいました。

結果が返ってきて、不安を覚えたことがいくつかあります。その一つが、**数学・理科・社会の受験科目が間違っている**生徒が相当いたことです。

数学については、文系の生徒で、本来なら、「数学ⅠA」を受験しなければならないにもかかわらず、「数学Ⅰ」しか受験していない生徒が、意外とたくさんいました。大半の大学では「数ⅠA」を受験するよう求めているので、注意しましょう。

理科については、**理系の生徒は「基礎なし」の科目を受験することが基本**です。「物理」＋「物理基礎」「化学基礎」のように、「基礎なし」1科目＋「基礎あり」2科目を受験している生徒が意外と多くいました。多くの大学（理系）では**「基礎なし」の2科目を選択して受験することになっている**ので、今後の受験では注意してください。

社会については、志望校で求められている科目をしっかりと確認して下さい。1科目でいいですか？ 2科目必要ですか？ また、共通テストでは、地歴科目は「地理総合、地理探究」「歴史総合、日本史探究」「歴史総合、世界史探究」、公民科目は「公共、倫理」「公共、政経」となっており、1年生のときに学んだ「歴史総合」や「公共」も範囲となっていますので、復習しておきましょう。

なお、私立大については、大学・学部によって、「歴史総合」が入試の範囲になっているところとないところがあるので、自分の志望校がどうなっているのか、ホームページ等で必ず確認してください。

教科「情報」も、国立大学は97%が必須となっていますし、公立大学では45%が必須です。名東高では2年生でしか学ばないので、教科書をなくすことのないように！



■『模試ナビ』の活用を！

もう一つは、**ちゃんと実力がついているのか**という点です。**模試を受験することで、日々の学習ではなかなか気づかない弱点を発見することができます。**「分かっていたと思っていたのに出来なかった」「単語力が足りないと感じた」。こうした気づきこそが模試受験の最大の目的です。気づくことで、その後の具体的な学習指針が見えてきます。模試で解けなかった問題は、入試本番までに解けるようになっていけばよいのです。

また、河合塾の全統模試を受けると、「模試ナビ」を無料で利用することができます（通信料は負担していただきます）。「模試ナビ」では、スマートフォンやタブレット・パソコンを活用し、全統模試の「目標設定」「自己採点」「復習」「成績確認」をウェブ上で行うことができます。とくに、模試終了後、河合塾講師による解説講義動画を視聴することができる点は、みなさんにとっても大きなメリットでしょう。解説動画も、1問あたり5～10分程度の短尺動画となっており、登下校のバスや電車のなかでも復習することができます。**模試の復習をくり返し行うことで実力がついてきます。**

■自己採点の点数を確認しよう！

実際の共通テストでは、問題冊子に記録した自分の解答をもとに自己採点を行い、その結果で出願する志望校を決めます。マークシートの記入ミスや問題冊子への転記漏れがあると、自己採点の結果と実際の得点とに差ができてしまいます。こうなると、適切に志望校に出願することができなくなってしまいます。ですから、マークミスがないかを確認し、自己採点と実際の得点とズレがないか、模試の段階から練習しておきましょう。

■第1回全統模試の申込みが新学期すぐ始まります！

始業式の日に関通テスト模試と記述模試の申込書を配布します。3年生の模試は各自の志望校に合わせて、受験科目を選択してください。後日、受験料払込票が届くので、**必ず指定の期日までに受験料を振り込んでください。**総体予選等で忙しい時期かとは思いますが、試験時間をしっかり守って、あわせて提出締切りも守るよう取り組んでください。

◀ 3年生の模試の予定 ▶

- ◆第1回全統共通テスト模試 5月上旬に実施。自宅受験の予定です。
- ◆第1回全統記述模試 5月12日（日）実施。外部会場で受験。
- ◆第2回全統共通テスト模試 8月上旬に実施。学校受験の予定です。
- ◆第2回全統記述模試 8月下旬に実施。学校受験の予定です。
- ◇夏期国公立大入試オープン（東大、京大、名大）7月下旬～8月中旬
- ◆第3回全統共通テスト模試 10月20日（日）実施。外部会場で受験。
- ◆第3回全統記述模試 10月13日（日）実施。外部会場で受験。
- ◇秋期国公立大入試オープン（旧帝大系＋一橋・東工大・神大）10月中旬～11月上旬
- ◆全統プレ共通テスト 11月中旬に実施。学校受験の予定です。

* 記述模試は国公立大2次試験・私大受験対応の模試です。